

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
1	3	柿澤 祐介	1. 防犯のまちづくりについて (1) 防犯対策について 2. 市民の安全について (1) AED（自動体外式除細動器）について	ア 市内強盗事件等の現状把握について伺う。 イ 市内特殊詐欺の現状把握について伺う。 ウ 市民への啓発・周知について伺う。 エ 見守り防犯カメラ等、現状実施している防犯対策について伺う。 ア 市内のAED（自動体外式除細動器）設置状況は。 イ 深谷市AEDマップについて伺う。 ウ AED普及推進ガイドラインについて伺う。 エ AED協力事業所認定制度について伺う。
2	23	永田 勝彦	1. 市街化調整区域について (1) 土地の有効活用について	ア 市街化調整区域に地区計画を指定して土地の有効活用を促進したい。 昭和 4 3 年の都市計画法の公布以来、本市の全体面積の約 7 割が市街化調整区域となっている。時も変わり、農地の担い手も不足がちで休耕地も有る。そこで調整区域を有効活用するため、住宅や事業所の誘導を図ってはいかがか。市の見解を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
3	4	小泉 誠	1. 水道水のPF0S及びPF0Aについて (1) PF0S及びPF0Aの測定結果について (2) 皿沼浄水場第19号水源について 2. 第2次深谷市公共施設適正配置計画について (1) わんぱくランドと川本サングリーンパーク (2) わんぱくランドと川本サングリーンパークに関する新たな提案	ア 皿沼浄水場第19号水源のPF0S及びPF0Aの測定では、令和6年7月は31ng/Lであったが、最新の測定結果はどうであったか。 イ 汚染源の特定はできているか。 ウ PF0S等が含有されるもののなかに、消防機関が使用している泡消火薬剤がある。PF0S含有泡消火薬剤が規制された平成22年10月以前に深谷消防署で、PF0S含有泡消火薬剤を使った消火訓練は実施したことはあるか。 エ 皿沼浄水場の浄水のPF0S及びPF0Aの測定結果は令和6年8月は9ng/Lであったが、第19号水源の水については、PFAS除去のための処理は行われているのか。 ア 第19号水源は昭和56年竣工で皿沼浄水場の中では最も古い。皿沼浄水場にはこれより新しい水源で休止中のものが2つ、稼働予定のものが1つある。19号水源を休止して、他の水源から取水する予定はあるか。 ア 第2次深谷市公共施設適正配置計画において、わんぱくランド、川本サングリーンパークは、「機能面＝集約化、建物面＝廃止」とある。具体的にはどうなるのかを説明されたい。 イ わんぱくランドと川本サングリーンパークは、平成26年の深谷市公共施設白書では、利用者は減少傾向にあるとあったが、近年も減少傾向は続いているのか。 ウ わんぱくランドと川本サングリーンパークのトータルコストはどれくらいか。 エ わんぱくランドと川本サングリーンパークは、「深谷テラスパーク」と「幼稚園・こども館複合施設」で代替可能であることから集約化を図る、とあるが、いかなる視点から代替可能と考えているのか。 ア わんぱくランドの機能面は今後も存続させる。川本サングリーンパークは一般公園として残し、その遊具はわんぱくランドに集約する。これにより、現在の両施設利用者のニーズに応えられる。こうした考えに検討の余地はないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
4	15	清水 健一	1. 道路陥没の危険性について (1) 路面下の埋設物について 2. みんなで創る協働のまちづくりについて (1) 市民協働事業提案制度について	ア 下水道管の点検の頻度と調査内容について聞きたい。 イ コンクリート製の下水道管の耐用年数は 5 0 年だが、老朽化の状況と対策について伺う。 ア 市民テーマ型提案、行政テーマ型提案の実績と効果について聞きたい。 イ 子どもが主体的にまちづくりを行うことで、将来活動へと接続し、まちづくり活動の人材育成にも寄与できると思うが考えを伺う。
5	21	加藤 利江	取り下げとなりました。	
6	16	田口 英夫	1. 下水サーベイランスについて (1) これまでの取り組みについて (2) 今後の取り組みについて 2. ラーケーションについて (1) 小・中学校におけるラーケーション制度の導入について	ア 感染症対策の一つとして、厚生労働省で下水サーベイランス（感染症流行予測調査事業）を実施したが、その実施自治体は。 イ どのような方法で行ったのか。 ウ その結果はどうだったのか。 ア 先日、新聞報道で、厚生労働省で調査地点を拡大するために、協力する自治体を募るとあったが、深谷市としてこれに取り組む考えは。 ア 子どもが平日に、学校外で家族と校外活動を行う「ラーケーション制度」を導入する自治体が増えている。深谷市としての認識は。 イ ラーケーション制度を導入するにあたって、どのような課題があるか。 ウ 深谷市として、導入する考えは。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
7	12	山出 秀明	1. 高齢者支援について (1) シニアパスポート導入について (2) エンディングサポートについて 2. 中仙道街路灯について (1) 中仙道街路灯をLED化できないか 3. 都市計画について (1) 中央土地区画整理事業について	ア 高齢者対象にシニアパスポートを導入できないか。 ア エンディングサポートを導入できないか。 ア 中仙道街路灯をLED化できないか。 イ 経費を市で負担してもらえないか。 ア R 5 以降同額予算で推移した場合、あと 2 4 年かかるとあるが根拠を示してもらいたい。 イ 本事業を早く進める考えはあるのか。 ウ 移転が済んでいない住民への補償は考えられないか。
8	2	岡 仁	1. 道路整備について (1) 深谷嵐山線の秩父鉄道アンダーパス工事について 2. 小中学校の統廃合について (1) 小中学校の統廃合について	ア 今後のスケジュールは。 ア 市内小学校 1 9 校、中学校 1 0 校あり児童生徒が減少している。今後どのように考えているか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
9	13	坂本 博	1. 深谷まつりについて (1) 深谷まつりについて 2. 児童の通学について (1) 夏季の通学について (2) 通学路の安全確保について (3) 見守り活動のボランティアの募集及び補償等について	ア 深谷まつりの運営はどこが行っているのか。 イ 深谷まつりの運営における深谷市の役割は。 ウ 深谷まつりの予算は。また、その配分はどのように行われているか。 ア 夏季の期間における、登下校時の暑さ対策を中長期的に検討されているか。 イ 暑さ対策については、スクールバスが例に挙げられるが、その導入にあたっての問題点等はあるか。 ウ 他の自治体において、暑さ対策を行っている事例を把握されているか。 ア 過去 3 ヶ年における登下校時の児童の事故について、その件数と主な内容は。 イ 通学路が工事中や夏季における雑草等で危険な状態になった場合、その対策は。 ア 見守りボランティアも高齢化で、今後なり手が少なくなる状況があると思うが、今後の対策は。 イ 見守りボランティアのかたが、事故にあわれた場合の補償は。
10	14	繫 由香	1. 市道の路面標示について (1) 路面標示の修繕について 2. 子育て支援について (1) 搾乳の環境整備について	ア 行政パトロール以外では、どの様に情報収集が行われるのか。 イ 白線には、外側線やセンターライン、一時停止線、横断歩道があるが、改めて市が管理しているものはどれか。 ウ 白線引き直しの要望は、昨年度どれ位の件数があつたのか。また優先順位の目安があれば知りたい。 エ 行政パトロールには限界があり、道路状況を最も知っている住民の声を集め活かせる仕組みが重要と考えるが市の見解は。 ア 出産や子育てへの支援を充実させるため、本市の公共施設にも、授乳室で搾乳しやすい工夫など、安心して搾乳できる環境づくりが必要と考えるが、市の見解は。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
11	22	五間 くみ子	1. S D G s の取組について (1) 自治体 S D G s 推進に向けた取組について 2. S D G s 未来都市計画達成に向けた取組について (1) 2024年9月に公表されている S D G s 未来都市等進捗評価シートについて (2) S D G s 未来都市計画の今後について	ア 総合計画と S D G s 未来都市計画を連動させたことによる効果は。 イ 県の「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」に S D G s 未来都市計画の取組を位置づけ一体的に推進したことによる効果は。 ア 全体計画（2030年のあるべき姿）において、特に当初値に比べマイナスであった 2 項目（農業算出額、環境に配慮した取組を行っている市民の割合）について、具体的な改善策は。 イ 全体計画（計画期間2025年まで）のうち、新たに誘致した企業数について、企業へ紹介できる用地の不足が課題との記述があり、用地整備を検討との記述があるが、具体策はあるのか。 ウ 有識者の評価に、渋沢栄一と S D G s、地域通貨ネギーとのつながりが見えてくるとより独自性が明確になるとあるが、この点について検討しているのか。 ア 2025年までの 3 か年計画の折り返しが過ぎているが、その後について、計画の更新は。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
12	18	富田 勝	1. 施政方針について (1) 安全安心なまちづくりについて (2) 渋沢栄一翁関連事業について (3) 新たな産業集積拠点について (4) 環境対策について (5) 道路の整備について (6) 合併 2 0 周年について	ア 防災士の育成と配置について伺います。 イ 防災士養成機関について伺います。 ウ 費用は、人数は、どうなのか伺います。 エ 仮称・防災士連絡会はどのように考えるか伺います。 オ 防犯対策設備はどのようなものか、又、補助金の額について伺いたい。 ア お札サミット等とは具体的に伺いたい。 ア 寄居スマートインターチェンジ周辺の調査について伺いたい。 ア クビアカツヤカミキリの被害木の伐採の補助制度について伺いたい。 ア 未改良区間の道路整備はどのように進めていくのか伺います。 イ 県道深谷嵐山線、花園本庄線について、施政方針では触れられていないが、どのように考えているか。 ア 気運の醸成を図るとはどのような事か伺います。新市誕生 1 0 周年時には公民館対抗の運動会を開催したがこのような事や、シティハーフマラソンの時に合わせてハーフコースを小学生による駅伝大会などはどうですか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
13	1	田島 秀興	1. 防災・災害対策について (1) 上水道の耐震化について (2) 震災時の消防活動について	ア 基幹管路などでの被害を想定した緊急連絡管等の「バックアップ」について、現状と計画を伺う。 イ 防災計画で想定している地震において、管路の被害・断水人口など、被害想定について伺う。 ウ 復旧に長期間を要すると想定される復旧困難管路について、その地域や延長、復旧までの期間の想定等を伺う。 エ 震災時に入手困難となる恐れのある浄水薬品の備蓄と備蓄施設の耐震化はどのようなか、詳細を伺う。 オ 断水被害の軽減化について、どのような被害軽減策を講じるのかを伺う。 カ 想定される断水被害の復旧に必要な資機材等の確保・備蓄について詳細を伺う。 キ 市内の水道事業者の数の推移はいかがか、また、従事者（作業員）の数を把握しているかを伺う。 ク 埋設管の耐震化・長寿命化・道路の耐久性向上において、埋戻し・締固めの工程が重要となる。地中の状況は様々であるなか、埋戻し材の選定から締固めまで、どのような設計・施工管理を行い、どのようにそれをチェックしているのか、詳細を伺う。 ケ 本市の上水道の老朽管対策は更新のみか、耐震化の工法について伺う。 コ 水道管路の劣化の予測から漏水の予測、浄水場の運転支援など、A I 技術の導入が進んできているが、本市ではA I 技術の導入について、どのように考えているかを伺う。 ア 同時多発的に火災及び家屋の倒壊などが発生することが想定されるが、災害現場への消防隊等の出場の優先順位はどのように決めるのかを伺う。 イ 断水被害発生時、消火栓の使用ができなくなることが想定されるが、消火活動にどのような支障が生じるかを伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
14	8	今井 慶一郎	1. 中央土地区画整理事業について (1) 住民が夢を早期に実現できる事業の取り組みについて 2. G I G A スクール推進事業について (1) iPad活用における授業の更なる充実について	ア 中央土地区画整理事業の企画段階から現在までの歴史をまとめて伺う。 イ 事業の遅れや延伸から予想外の事象が起こっているであろうが、それらを執行部は把握しているのか、また、事例をいくつか説明してほしい。 ウ 事業の延伸と共に、世間のモノの見方・考え方も様変わりしている。例えば、本整理地内に建つ「七ツ梅」やレンガ建造物、渋沢栄一の歴史に繋がるであろう物品など、企業や個人が所有する歴史的なモノについては移転に伴いそれらが無くなってしまう。行政、民間、住民との協議の上、価値の見直しや保存への取り組みをすることが世情に沿った区画整理事業の取り組みだと思うが、見解を聞く。 エ 事業のスムーズな遂行に向けて、組合に準ずる組織を今からでも組織するべきではないか。 オ 本事業が完了した時のJR深谷駅周辺はどのようなワクワクするまちになるのか。経済合理性を踏まえて市が考えているランドデザインを伺いたい。 ア iPadにインストールするアプリ等のカスタマイズは、各学校の個別対応なのか、確認したい。 イ デジタル教科書の利用は進むのか。本市の実施に向けた取り組みについて伺いたい。
15	9	湯本 哲昭	1. 農業課題について (1) 地域計画策定の取り組みについて (2) 現状の課題解決のための施策について	ア 深谷市の農地利用の現状について。 イ 「地域計画」と「目標地図」作成の進捗状況は。 ウ 今後の具体的な進行計画について。 ア DEEP VALLEY Agritech Awardの現状と今後の展開について。 イ アグリテック交流施設利用の現状について。 ウ 農業分野全般に関わる外部人材の活用は検討できないか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
16	6	鈴木 三男	1. マイナ保険証について (1) 国保加入者のマイナ保険証の利用状況について (2) マイナ保険証の有効期限と対応について 2. 国民健康保険被保険者証について (1) 被保険者証の発行復活について 3. 特別療養費について (1) 窓口10割負担の特別療養費について 4. マイナンバーカードについて (1) 有効期限について (2) 期限や更新の周知と対応について	ア 昨年12月2日に紙の被保険者証の新規発行が停止されたが、国保加入者のマイナ保険証の利用は広がっているのか。利用率はどうか。また、登録状況や登録の解除はどうか。 ア マイナ保険証の有効期限が切れていても被保険者証や資格情報のお知らせがあれば、病院で診察を受けられるのか。 ア マイナ保険証の利用には多くの問題がある。そもそもマイナンバーカードの取得は任意であり、健康保険証としての登録も任意。利用するのも任意。被保険者証の新規発行を復活すべきではないか。 ア 昨年12月2日から被保険者証の新規発行停止に伴い、資格証明書や短期保険証の発行も廃止した。しかし、1年以上国保税を滞納している被保険者には、窓口負担10割を求め「特別療養費」を支給する自治体があるが、深谷市はどのように対応するのか。 ア 年度内に有効期限が切れる市内のマイナンバーカードの保持者はどれくらいいるのか。 イ その内、マイナ保険証に登録している方はどれくらいいるのか。 ア マイナンバーカードの有効期限の周知や更新の仕方などの周知はどうするのか。また、そのための職員配置などの対応はどうか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
17	5	佐久間 奈々	1. こども誰でも通園制度について (1) こども誰でも通園制度について	ア こども家庭庁は、こども誰でも通園制度について、令和 7 年度に子ども・子育て支援事業として制度化し、実施自治体の増加を図った上で、令和 8 年度から子ども・子育て支援法に基づく新たな給付として全国の自治体で本格実施するとしているが、条例制定の時期など含め、今後の流れについて伺いたい。 イ 本市の受け皿の必要量（定員数）は示されているのか。 ウ 現行の保育を行うにも職員の確保が大きな問題となっているが、本制度の職員確保についてこども家庭庁はどのように説明しているか伺う。 エ 試行的事業ではどの自治体も市民を対象にしていた。一方、令和 8 年度からの本格実施では居住地以外の施設も利用が可能となるが、その必要性についての説明と、そのことによる課題や問題があれば伺いたい。 オ 保育関係者に対して、制度説明や意見の聴取はされているのか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
18	20	村川 徳浩	1. 公共施設適正配置計画について (1) 公共施設の廃止と利用者の意向確認について (2) 公共施設の活用基準とマイナス入札の在り方について 2. 中央土地区画整理事業について (1) 中央土地区画整理事業の現状について (2) 事業の目的について (3) 住民に対する責任について 3. 市内の交番と駐在所について (1) 交番と駐在所の必要性について	ア 2月10日の議員全員協議会で、はたらふれあい館とくれよんかんが廃止になり、シルバー人材センターの移転先、文化振興課の資料保管場所となることが発表された。どのような経緯、議論、意向確認を経てこのような発表にいたったのか。 ア 旧川本保健センターは、新耐震の基準を満たし建物を活用できるにもかかわらず、マイナス入札による売却を行うのか。 イ 旧川本公民館、旧川本図書館は、今後の方針が決まっていなくてもかかわらず解体することが決定しているのに、旧川本総合支所、旧川本農民センター、旧川本婦人の家、旧川本保健センターは、なぜマイナス入札による売却をするのか。発表に至るまでの議論の内容とマイナス入札となる基準を伺いたい。 ア 区画整理事業が始まった平成10年度と現在の商店や事業所の数、住宅の数について伺いたい。 ア 商業を中心とした中心市街地にふさわしい街づくりという事業の方向性は、現在でも区画整理事業の目的として適当か。 イ 区画整理事業は特別会計で行うことが一般的だが、中央土地区画整理事業を一般会計の事業として行う理由を伺いたい。 ア 平成23年に市民アンケート、平成24年に中心市街地住民を対象とした市民ワークショップを開催して以来、アンケートやワークショップを実施していないが10年以上実施していない理由は。 イ 事業が始まって26年が経過するが、その間に老朽化したことによる建物のトラブルに関して、市はどのように考えているのか。 ア 深谷市内には3つの交番と11の駐在所があるが、人口が多いにもかかわらず、全く設置されていない地区がある。子供たちの見守りや、地域の安全・安心対策のために重要な役割を果たす交番や駐在所がない地域が存在することに関し市はどのように考えるか。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
19	10	八須 由憲	1. 生き生きシニア世代応援事業について (1) シルバー e スポーツについて 2. 認知症施策について (1) 認知症・軽度認知障害（MC I）の理解を深めるために	ア 深谷市で実施されたシルバー e スポーツの参加者数と内容について聞きたい。 イ 参加者の感想は。 ウ e スポーツ体験をきっかけとして、高齢者のICT利活用の推進、認知症予防や地域での交流の機会が増えるなどの効果が期待される。今後の取組について伺う。 ア 国では、共生社会の実現を推進するための認知症基本法が施行（2024年1月1日）された。認知症の人は2022年に443万人。2040年には認知症患者が584万人、認知症予備軍とされる軽度認知障害（MC I）の患者は613万人にのぼり、65歳以上の3人に1人が認知症またはその予備軍という推測が発表された。認知症の予防や認知症の人が安心して暮らせるよう家族や地域で支えるためには、認知症・軽度認知障害についての正しい知識と理解を深めることが必要であると思うが、市の見解を伺う。

市 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

令和 7 年 深谷市議会 第 1 回定例会

通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
20	11	小林 真	1. 多様な自然環境を持つ景観を維持するために (1) 市内現在の事業用太陽光発電設備設置状況を知りたい (2) メガソーラー条例制定に関する考えを知りたい 2. 身近なことからできる子育て支援のために (1) 市立小中学校での入学準備品のおおよその金額を知りたい (2) 「制服・学用品バンク」に関する考えを知りたい 3. 誰もがいきいきと思う中心市街地創造のために (1) 土地区画整理計画決定のプロセスを知りたい (2) 仮換地の現状を知りたい	ア 同テーマで質問した令和4年9月時点で14基だった市内のメガソーラー。約2年半が経過した現在の事業用太陽光発電設備の設置状況は。 ア 状況は大きく変化している。近隣市町が条例制定での規制を進める中、従来のガイドラインから条例制定に動く考えはないか。 ア 子どもの小学校、中学校入学を控え、かかる費用の意外な多額さを嘆く声をよくきく。おおよそいくらかにかかっているのか。 ア 自治体として取り組むケースも増えている「制服バンク」。スキームは多々あるが、市として取り入れる考えはあるか。 イ 学用品の中には、「バンク」というより備品として「コモン」化する方法が通学装備の軽量化を含めて効果があるのではないか。 ア 現在、国済寺・中央2地区で推進されている土地区画整理事業。中央地区の事業決定が平成10年度というが、設計図などの計画が決定したプロセスは。 ア 事業開始から26年を経過した現在、中央地区内に点在する空き地の現状は。
21	24	高田 博之	1. 深谷市誕生 20 周年になるが (1) 記念式典を挙行了たらいかがか (2) 同時に市勢要覧を作成する考えはあるか 2. 深谷市のさらなる宣伝を (1) 全国的に有名になった深谷市をもっとアピールすべきである	ア 旧の深谷市では10周年記念式典・20周年式典等が実施されて来た。市民融和のためにも実施すべきである。 ア 現在の深谷市の現状がどうなっているのか市民の皆さんに承知してもらうためにも20周年記念市勢要覧として発行したら良い。 ア NHK大河ドラマ「青天を衝け」や「鎌倉殿の13人」の放映を受け大分深谷がアピール出来た。そして仕上げは一万円札の渋沢栄一翁である。そして今度指定野菜になるブロッコリーも深谷の特産物である。ドライバーがここが「深谷」だと思える、「渋沢栄一翁」「深谷ネギ」「ブロッコリー」などの巨大オブジェを市内を横断する国道端などに設置出来ないか。